# 令和５年度　第３回　熊谷市地域公共交通会議　会議録

令和５年８月２８日（月）
午後１時３０分～午後２時５分
熊谷市役所議会棟２階　第１委員会室

１　開　会

２　会長あいさつ

３　議　事

議案第１号　熊谷市ゆうゆうバスの運賃改定について
事務局：別添資料に従い説明
→原案のとおり決定した。
・主な質疑
委員（バス事業者）：スマホバス回数券について、10 回 1500 円という金額を上げることは難しいのか。
事務局：熊谷スマートシティの推進を踏まえながら、ある程度の期間はこの金額で進めさせていただきたいと考えている。
委員（バス事業者）：期間限定の終期はいつまでとするのか。また、期間限定終了後はどうするのか。
事務局：２月１日からの料金改定を想定しているが、スマホバス回数券の利用状況やゆうゆうバスの運行状況等を踏まえながら考えていきたい。具体的な終期を申し上げることは難しい。料金改定をする場合にはまた委員の皆様にお諮りして決めていきたいと考えている。
委員（バス事業者）：どのような利用状況となれば、改定を考えるのか。
事務局：現在、ゆうゆうバスの利用者の中で紙の回数券を利用していらっしゃる方は 25%程度、数にすると年間５万から６万人程度である。その人数のうち、ある程度のパーセンテージがスマホ回数券に移行できれば、この事業の導入部分としてはインセンティブを達成できると考えている。具体的な数値を現状で申し上げることは難しいが、実際の利用状況を鑑みながら、これ以上の利用者増加が見込まれない状況に達したと思われた際に、値段の改定等を考えていきたい。

委員（バス事業者）：金額は示されているものの、終期が示されていないのはどうなのかと考えている。せめて25%という今の状況があるのならば、そこを上回った時点を終期とするなど示していただきたい。

事務局：いただいた意見も今後検討していく。

委員（バス事業者）：では、この議案については引き続き検討を続けていくということでよろしいか。

事務局：検討していく。

委員（バス事業者）：スマホバス回数券について、表現方法に関して工夫する必要がある。そもそも2000円のものを期間限定で1500円で販売するという見せ方をするべき。スマホバス回数券が通常1500円だと思われてしまうと、なぜ値上げをするのかということになりかねない。小学生は1回100円とのことだが、これは回数券・1日乗車券には適用しないということでよろしいか。

事務局：資料の表記に関しては「令和6年」が正しい。小学生に関しては1回100円ということで、小学生料金の回数券・1日乗車券は別段設けない。

委員（地域代表）：回数券1500円は、小委員会の時は2000円という話だったか。

事務局：6月30日の小委員会の際には、スマホバス回数券10回1000円ということで提案させていただいたが、路線バスへの影響や1回当たり200円という金額を鑑みて、10回1500円ということで今回案を変更させていただいた。

委員（地域代表）：小委員会の際には具体的にいくらまで金額を上げた方がよいという話が出ていなかったか。

事務局：具体的な金額というものは出なかったが、1000円では安いという御意見はいただいた。

委員（地域代表）：金額は2000円のままで、回数を多めにするというのは難しいのか。

事務局：回数を多くすると1回当たりの金額が割り切れなくなってしまう。バス会社への支払いを明確化するため、割り切れる金額に設定している。

4　報告事項

報告第１号　熊谷市ゆうゆうバスの令和6年4月からのダイヤ改正について

事務局：別添資料に従い説明。

→質疑・意見無し

5　その他

（１）熊谷市ゆうゆうバスの停留所の試験設置について

→事務局

・書面で開催した第2回地域公共交通会議において承認をいただいたほたる号、

グライダー号の試験運行について、いずれも 9 月 1 日から 10 月 31 日の 2 か月間試験運行を実施。試験運行の結果を確認し、ダイヤ改正と併せて、11 月の交通会議で来年度からの本運行の是非について議案とさせていただく予定。

（２）朝日自動車の太田駅・西小泉駅・妻沼～熊谷駅線ダイヤ改正について

→委員（バス事業者）

・10 月 16 日を予定としてダイヤ改正をする。バス運転者の「改善基準告示」が改正されることが大きな理由の 1 つ。休息時間の確保が困難になるということで、夜の時間帯を何便か減らす。

・運賃改定の申請をした。順調にいくと年内に運賃改定が行われる。初乗り運賃が 180 円から 200 円に変更になる。

→事務局

・朝日自動車様の「妻沼～大幡中学校北・大原一丁目～熊谷駅線」については大幡地域の交通不便地域解消のため運行を開始していただいたものの、利用者の伸び悩みから、大幡中学校北・大原一丁目経由については 10 月 16 日より土日祝日の、熊谷駅午後 9 時 5 分発妻沼行きの 1 便のみとなるとのこと。今後の検討が必要と考える。

（３）次回交通会議について

→事務局

・次回の交通会議は 9 月 1 日～10 月 31 日の 2 か月間実施する試験運行の結果を踏まえ、来年度 4 月からの本運行の是非について議論していただくとともに、ゆうゆうバスの 4 月からのダイヤ改正について議論させていただきたい。

・時期は 11 月下旬を予定している。

６　閉　会

・公共交通を取り巻く環境が大変厳しくなっている。乗車数の増加も難しい。委員の皆様には様々な議論をしていただいて、熊谷市にとってふさわしい公共交通を構築していきたいと考えている。